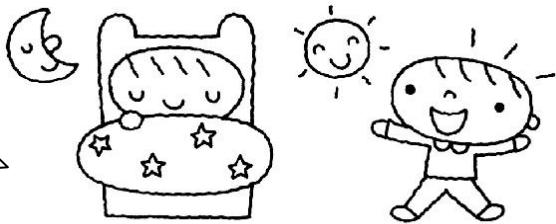


2月の保健室通信

令和8年1月30日
名手保育園

寒い日が続いていますね。2月は一年の中で一番寒さの厳しい月でもあり、体調を崩すお友だちもみられます。園でも昨年に引き続きインフルエンザ、溶連菌感染症や原因不明の発熱でお休みするお友だちがいます。体調不良や風邪症状が続く時は早めに医師の診察を受けましょう。

規則正しい生活
を心がけてね



**換気は重要！！
お部屋の空気を入れ替えよう！**

乾燥した空気は、咳を誘発します。暖房をつけた室内は、外の空気以上に乾燥して、気道粘膜が乾燥し、細菌に対する抵抗力が弱くなっています。また、空気も汚れていますが、汚れは目に見えないので閉めきったままにしがちです。時々窓を開けて、お部屋の空気を入れかえましょう。窓全部をサッと開けて風を通しそう閉めるほうが換気も十分にできて部屋の温度も失うこと少ないのであります。

溶連菌感染症

原因…溶連菌による細菌感染
症状…のどの痛み 発熱 体、手足に発疹 腹痛
嘔吐 いちご舌など
治療…抗菌剤処方され10～14日しっかり内服すること

注意…内服は途中でやめると再発やリュウマチ熱を
おこす事があり要注意です。また1～4週間後元気が
ない おしっこが少ない 顔がむくんでいる
血尿があるなど症状があれば、
再受診が必要です。

